

城東学園

新たな学園づくり地域検討委員会

だより No. 4

学校施設の在り方の検討を進めています

城東学園新たな学園づくり地域検討委員会では、小中一貫教育を進める上で、城東学園にふさわしい学校施設の在り方についての検討が本格的になってきました。

第3回（3月16日開催）の地域検討委員会では、学校施設の形態について研究を行いました。事務局から出された施設案について、検討委員がいくつかのグループに別れて、提示された案のどれが城東学園で行う小中一貫教育にふさわしい学校施設であるか協議を行いました。

第4回（5月23日開催）の地域検討委員会では、現在、城東学園で進められている小中一貫教育のカリキュラム研究の状況について報告を受け、小中一貫教育への理解を深めました。

今年度中を目途に、地域検討委員会で、今後の城東学園における学校施設の在り方について方向性を打ち出していただく予定です。

施設案のうち代表的なもの

●施設一体型(案)

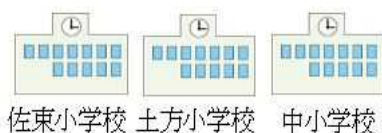


城東中学校



城東学園小中学校（一体型）
新築？ 増築・改修？

●施設隣接型(案)



佐東小学校 土方小学校 中小学校



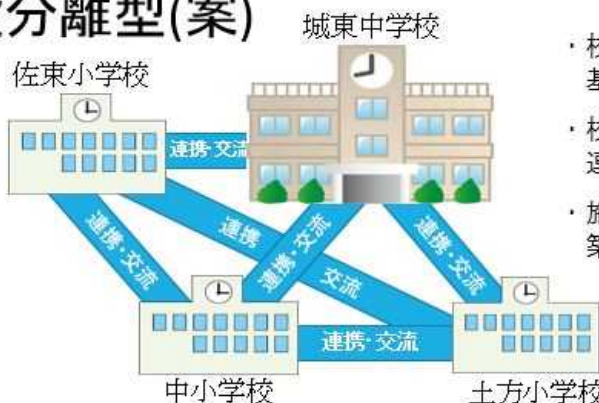
B 小学校

A 中学校

・小学校と中学校の校舎が同一敷地内又は隣接する敷地内に別々に設置されている。

・成長段階に応じて、小学校高学年から中学校の校舎で学習。

●施設分離型(案)



城東中学校

佐東小学校

中小学校

土方小学校

・校舎の配置について、基本は現状と変わらない

・校舎が離れた状況で、連携・交流を進める。

・施設は、必要に応じて改築・改修を行う。



園・小学校の保護者の皆さんへ説明会を実施しました

小中一貫教育と新たな学園づくりについて、城東学園内の保育園、幼稚園、小学校の保護者の皆さんへ説明会を開催しました。保護者の皆様からは、小中一貫教育、学校施設の在り方について多くの御意見をいただきました。いただいた御意見は、地域検討委員会に報告をし、今後、学校施設の在り方について検討していく上で参考とさせていただきます。

御参加いただきました皆様、ありがとうございました。



4月4日 城東保育園



6月2日 中小

説明会で保護者の方からいただいた御意見

- 子どもの数が急激に減っていて、将来の教育や地域がどうなるか不安に感じている。
- 校舎の老朽化が心配。子どもに安全な環境で学んで欲しい。
- 一体校になった場合、通学が遠距離になるのが心配。
- 地域に学校がなくなることで、登下校の見守り等、小学生と地域の人との交流がなくなってしまうのではないか。
- こども園と小中学校が近くなれば、さらに交流が盛んにできてよいのではないか。
- 学校に隣接して、カルチャースクールや高齢者向けのサロンのような施設があれば、子どもを身近に感じながら大人がすごすことができよいのではないか。
- スポーツ少年団や子ども会の活動では、既に小学校区を越えての交流が進んでいる。
- 小学校同士、小中学校間の交流は今後も進めて欲しい。
- 企業や住宅団地の誘致などを行わないと、人口は減り続ける。教育だけが先行しても意味がない。
- これから子どもの数が減ることを考えると、多くの子と関わり合いを持たれた方がよいのではないかと思う。
- 一体化することに不安はあるが、少人数でクラス替えがないよりは良いのではないかと思う。
- この地域、学校ののんびりとした空気が良いと思う反面、大人数に揉まれ競い合うことが少ない点については不安に感じることもある。規模の大小にはそれぞれメリット、デメリットがある。
- こども園で一緒だった子たちが、同じ小学校に通えるとよい。

第5回新たな学園づくり地域検討委員会の開催について

日時：平成30年7月11日（水） 午後7時から
場所：大東北公民館 2階 集会室

御意見・御質問等ございましたら、
お寄せください。

発行・編集
掛川市教育委員会 教育政策室

〒436-8650 掛川市長谷一丁目1-1
電話：0537-21-1109 FAX：0537-21-1222
E-mail：koyoikubu@city.kakgeawa.shizuoka.jp

